

新斎場整備候補地公募

○書類審査（適合審査）

区分	項目・基準
応募条件	用地面積が12,000㎡程度であるか。
	【別紙範囲図】の範囲内又は周辺付近に所在しているか。
	応募する土地の全ての地権者が建設に同意しているか。
	応募する土地が所在する町内会が建設に同意しているか。
応募資格	整備候補地の代表者又は土地所有者の代表者か。
立地条件 (災害リスク)	土砂災害警戒区域又は特別警戒区域に指定されていないか。
	砂防3法（砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域）の指定区域に該当していないか。

○評価審査（適性審査）

評価の区分	評価の視点	評価項目
立地	考慮すべき地域	都市計画法上の用途地域
		農地法の該当
		文化財の有無
	災害リスク	浸水想定区域の該当
	利便性	幹線道路等からのアクセス
		既存施設との均衡性
	景観	敷地周囲の景観
周辺環境	配慮すべき施設	学校等教育施設までの距離
		医療施設までの距離
	生活圏の近接度	住宅までの距離
	周辺環境への影響	生活関連道路の通過
	落ち着いた環境	騒音要因の状況
経済性	事業費の多寡	用地取得費
		道路整備費
		土地造成費
		上水道管の状況
		下水道管の状況
事業効率性	整備のしやすさ	配置計画のしやすさ
		敷地内縦横断物の有無
		支障物の有無
		地域振興・活性化の要望
総合	多面的評価	評価項目間の相互関係、全体的な視点での評価、審査を進める過程で新たに認識される考慮すべき事項等